


I C T 学習教材コンテンツ活用実践事例

		学校名	県立むつ養護	学校
授業について	教科領域名 (✓又は■で記入する。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 / 家庭 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 ■自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
	単元(題材)名	伝えよう		
	単元(題材)の目標	・話したい言葉をしっかりとした発音で相手に伝える。		
学習集団と実態	学部・学年・人数	小学	部	2 年 1 人
	本単元(題材)における学習集団の主な実態	・平仮名を読むことができるが、声に出して、言葉として発音することが難しい児童である。		
I C T 活用について	使用した支援機器・教材の名称	iPad		
	使用したアプリケーションの名称	ひらがな		
	主な活用の用途 (✓又は■で記入する。)	(複数選択可能) <input checked="" type="checkbox"/> コミュニケーション支援 (■意思伝達支援 <input type="checkbox"/> 遠隔コミュニケーション支援) <input type="checkbox"/> 活動支援 (□情報入手支援 <input type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 (■教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input type="checkbox"/> 社会生活支援) <input type="checkbox"/> 実態把握支援		
	I C T 活用のねらい	読み札とリンクさせてひらがなを覚えることができ、声に出すことで発音の練習にもなる。		
活用の状況と支援	<p>○活用場面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立の時間に週2回程度活用している。 <p>○行った支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み札と平仮名が一致するように、間違ったときは児童と一緒に正しい読み札をタッチすることを繰り返し行った。 ・上手く発音ができないときは、口の形を意識して発音を行うように言葉掛けをした。 <p>○児童の変容・様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初は意味が分からず、ただタッチしていたが、繰り返し行うことで読み札の平仮名をリンクさせて取ることができた。さらに始めた当初よりもはっきりと発音することができてきた。 ・アプリを活用することで、授業や日常会話においてははっきりと言葉を話すことができるようになった。掲示物や様々なものに興味をもつようになった。 			